



旭だより



発行：旭行政区長 編集：旭行政区広報部 2020年8月1日号

【区長から皆さまへ】

区長 谷田 修

「ゴミ捨てのマナーとカラスの被害」について

日頃からゴミまたは資源の回収にご協力いただきまして、ありがとうございます。そのうえで、みだしのことについてお話をさせていただきます。

ゴミ捨てのマナーについて

☆「ゴミ袋は奥の方から入れてください!」



区内には、いくつかのゴミかごが設置してありますが、そのうちゴミであふれていると苦情が寄せられるゴミかごがあります。

現地を見ますと、ゴミかごの手前にゴミが積まれているのに奥は空いているという場合も見受けられます。

後の人のことも考えて、ゴミ袋を奥の方から入れていただき、ゴミかごの容量をフルに活用していただきたいと思います。

また、複数のゴミかごが設置されているところは、全体にバランスよくゴミ袋を入れていただきたいと思います。

皆様のこのようなご協力により、作業収集がしやすくなりますし、特集にあるようなカラスによるごみの散乱も防ぐことができますので、ぜひともよろしくお願いいたします。

◎ 各行事の予定

8月	いいじゃん祭り	中止
8月30日(日)	防災訓練	炊き出し・安否確認訓練(旭の家にて)
9月	敬老祝賀事業	希望されたお祝いの品を贈呈
10月	体育祭	中止
10月31日(土) 11月1日(日)	文化祭	内容を検討中
11月14日(土)	スタンプラリー	自宅→チェックポイント→三好丘小学校
11月21日(土)	秋祭り	内容を検討中

【いきいきクラブだより】 旭いきいきクラブ会長 筑尾 彰二

皆様お元気ですか。7月も定例会・談話会共にコロナウイルスの感染がなくて、ご協力ありがとうございました。これからも、より一層の心を引き締めて、行事が続けられるように気を付けましょう。

4週間の入院でいろいろとご迷惑かけました。当初、皆様に述べさせていただきました通り退役をしたく、いきいきクラブの定例会で態度決めたいと思います。

交通安全の立哨ご苦労様でした。

◎ 8月も3密対策を徹底し、次の行事を実施致します。

行事名	日付	曜日	場所	時間	責任者(敬称略)
① 定例会	8月6日	(木)	旭の家屋内レク広場	10時	筑尾
② 談話会	8月20日	(木)	旭の家屋内レク広場	13時	筑尾
③ ポッチャ	第一・第三土曜日 第二・第四日曜日	(土) (日)	旭の家屋内レク広場	13時	宮嶋
④ 麻雀	毎週火曜日	(火)	旭の家	10時	永田
⑤ 囲碁	毎週金曜日	(金)	旭の家	13時	酒井
⑥ カラオケ	8月17日 8月31日	(月) (月)	旭の家	13時	平川 第2と第4の月曜日

☆ いきいきクラブに入会しましょう。

申込書；6月の回覧に添付しましたが、集会所にもあります。

【児童厚生員だより】

◇8月の工作(無料)

- ・プラ板
- ・アイロンビーズ
- ・チラシビーズ工作
- ・くるくるレインボーなど
- ・スライム作り



日にち：8/26(水)、27(木)、28(金)

1日1回限り

スライム作りの日は汚れてもよい服装で来てください。

受付時間は14時30分～16時30分です。

8月カレンダー(※の日は休館日)

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

※8日(土)～16日(日)は休館します。

◇集会所利用にあたってのお願い

○集会所利用時は必ず**マスク**を着用してください。

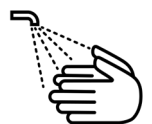
○来館時、退館時、トイレ利用後は、必ず手の**アルコール消毒**をしてください。

○**検温**をしてきてください。(自分や家族の体調が悪い時は利用を控えて下さい)

○人数は6人程度、時間は30分程度で、人との間隔をあけて工作をしたり、遊びの利用を制限します。

○タオルとお茶かお水の入った水筒を持たせて下さい。

○豪雨や雷雨などの荒天時、子どもだけでの移動が危険な場合は保護者の送迎をお願いします。



【子ども会情報】

いつも子ども会活動にご理解、ご協力ありがとうございます。

いよいよ8月、夏休み～!! といつもならワクワクの夏ですが、今年はプールも夏祭りもなく、お出かけも不自由で、休みも短くてテンション低めの子どもたち。それでも、勉強も、遊びも充実した思い出深い時間を工夫して過ごして欲しいです。コロナが落ち着いて来たら、子ども会活動の再開をしたいと思っています！皆さんと会えるのを楽しみにしています！

カラス特集 「WITH カラス」

カラスによるごみの散乱について



☆「カラスに荒らされない工夫を！」

今回も、区民の皆さまから寄せられた行政需要調査には、「カラスによってごみが散乱しているので、何とかしてほしい！」というご要望が複数寄せられています。この対策としては、次のような方法があり、それについての行政区の対応についてお話しします。

① 金属製のゴミかごに替える。

→ 有効な手段ですが、1基あたり10～20万円の経費が必要ですので、主に増設必要箇所について、毎年度の予算の枠の中で計画的に取り組んでまいります。現在、金属製のゴミかごの組み立てから据え付けまでを「環境設備委員」にお願いし、7月までに優先順位の高い順に3基を設置しました。

② ゴミかごの奥からゴミ袋を入れ、ゴミ袋が溢れないようにする。

→ 表紙の「ゴミ捨てのマナー」をご覧ください。

③ カラスが近寄らないような工夫をする。

→ カラスは野鳥なので、許可なしでは駆除や捕獲はできません。そうすると、カラスとうまく暮らす必要があります。



「WITH カラス」です。

カラスは非常に頭の良い動物で、そのために危険を察知する能力も優れています。そこで、市販の「カラス除けグッズ」を2種類購入して、被害の回数が多いゴミかごから試験的に取り付けて、効果があるかを検証しようと思います。このグッズは、太陽の光を乱反射するもので、頭の良いカラスは近寄らなくなるそうです。

ただし、カラスが幼なったり、頭が悪いか感受性の鈍いカラスには、あまり効果が期待できないとのことなので、旭のカラスの智能程度もわかるかもしれません。

このグッズも、環境設備委員に工夫して取り付けてもらいますので、そのゴミかごを利用される区民の皆さまも効果のほどを確認いただきたいと思います。

カラスとの知恵比べ



★カラスの透視能力

カラスは紫外線も透視できる優れた視力を持っているので、ゴミ袋の中の生ごみ（特に肉や魚）をピンポイントで探し出し、つつきます。

ですので、生ごみは透視できない黒色などの濃厚な色の袋に、できれば二重にしてゴミ袋に入れてください。これで、カラスに見つかりにくくなります。

東山動物園のカラス対策（東山勤務時に飼育担当に直接聞いた話です。）

「フラミンゴ」



このエリアでは、カラスが上空から卵やヒナを襲ってくるのがたびたびありました。そこで、上空に細い透明なテグスの糸を張り巡らしたところ、カラスに襲われることはなくなりました。

これは、カラスが自分の羽がテグスに触れるのを恐れるのと、上空から見てテグスの糸がキラキラと光るのを見て、「ここは危険だぞ！」と学習したからです。



「ビーバー」

水中では泳ぎ達者のビーバーも、陸に上がるとゆっくりしか動けません。そのため、キャベツなどの野菜のエサが、上空から降りてくるカラスに奪われていました。

そこで、水中にエサを置くようにしたところ、カラスが来なくなり、ビーバーはおなかいっぱいです。

カラスは、水中にもぐる危険を冒してまでエサをねらうのはリスクが大きすぎると判断したからです。

協賛広告

★「焼肉のすゞき」は三好丘旭行政区を応援しています



・三好丘駅西交差点北東角

ご家族どうぞ:0561-76-9929